



© 1976, 2017 SANRIO CO., LTD.  
APPROVAL No. TS20702

## 今月の内容

- ・夏休みが終わるまでに行っておきたい！サマースポット特集
- ・日出町職員採用試験（平成 30 年 4 月採用）のご案内
- ・写真は、さざんか児童館でのそうめん流しの様子



夏休みが終わるまでに行っておきたい！

# サマースポット特集

夏休みのシーズンが到来しましたが、レジャーの計画はもうお決まりですか？

町内には夏のレジャーを楽しむのにぴったりな施設・スポットがたくさんあるほか、楽しいイベントも行われます。

今年の夏休みは、日出町で楽しい思い出を作りませんか？

## 糸ヶ浜海浜公園

■問合・申込先 糸ヶ浜管理事務所 ☎ 72-0555（8月は無休）

サップに関するお問い合わせは、糸ヶ浜サップテラス

☎ 080-5252-7744

### サップ



### キャンプ



### バーベキュー



※ご利用の際は、糸ヶ浜管理事務所へ事前にお申し込みください。

※利用時間や料金などについては、ホームページなどでご確認ください。



## スプラッシュプール GAO

■問合先 ホテルソラージュ大分・日出 ☎ 72-1800

※利用時間や料金などについては、ホームページなどでご確認ください。



# ハーモニーランド

■問合先 ハーモニーランド

☎ 73-1111 ※ 8月の休園日はありません。



※利用時間や料金などについては、ホームページなどでご確認ください。



(C) '76,'91,'93,'96,'01,'17 SANRIO



## 日出町×ハーモニーランド特別企画 WAKU!MOGU! ひじグルメキャンペーン

### ハーモニーランドで楽しんで、 美味しい『ひじグルメ』に舌鼓！

8月1日～31日の期間中、ハーモニーランドに入園された方に美味しい『ひじグルメ』を集めたリーフレットを配布。リーフレットには9月1日～10月31日の2カ月間、対象店舗で使えるお得なクーポンがついています。

また、そのリーフレットを二の丸館に持っていくと先着1,000名様に限り、空クジなしのガラポン抽選会に参加できます（8月1日～10月31日）。別府湾ロイヤルホテルのハローキティルームペア宿泊券や、お食事券、サンリオグッズなど豪華景品が目白押し！



©1976, 2017 SANRIO CO., LTD.  
APPROVAL No. SP580361



■このキャンペーンに関する問合先  
 商工観光課 ☎ 73-3158  
 日出町観光協会 ☎ 72-4255



# まちの話題

6月～7月

町の旬な情報をリアルタイムで発信！

公式 Facebook もチェック！

日出町フェイスブック



絵本の読み聞かせの様子

さざんか児童館  
七夕まつりでそうめん流し  
大神地区のさざんか児童館で7月1日、七夕まつり・そうめん流しが行われました。  
児童館を利用している子どもやその保護者など約200名が参



そうめん流しを楽しむ子どもら

加。リズム遊びや絵本の読み聞かせ、パネルシアターなどが行われました。

そうめん流しは、乳幼児親子・小学生の順で実施。竹で作られたレーンに流れてくるそうめんを逃すまいと、箸を片手に子どもたちの目は真剣そのもの。「おいしい！取れなかった」「いっぱい取れた」などの歓声が響いていました。

毎年このイベントに参加しているという吉岡文人さん（5歳）は「いっぱいそうめんを取ることができて楽しかった。また来年も参加したい」と感想を話してくれました。

七夕飾りが施された笹には、『サッカーがうまくなりたい』『友達が増えますように』『など、子どもたちの様々な願いが書かれた短冊が吊るされていました。



田植え作業に励む子どもら

米作りの大変さを学ぶ  
大神片原津区で田植え体験  
6月18日、大神片原津区で地域の子どもとその保護者、地元農家の方たちが田植え（もち米）を行いました。この体験会は片原津区農村環境保全会議が毎年行っているもので、今回は約40名が参加。農家の方から苗の植え方を教わった後、一列ずつ手植えしました。  
腰を曲げながらの作業に最初は手間取っていた子どもたちも、列が進むにつれ段々と上達。約2時間の広さの田んぼいっぱいには苗を植えました。

同会議代表の岩尾昭市さんは「この体験会も今年で10年目。毎年多くの子どもたちが祖父母のいる田舎に帰ってきてくれる。体験を通じて、普段食べている米を作るのがどんな大変かを学んでもらえれば」と思いを語りました。



清掃作業の様子

大分県産業廃棄物協会青年部会  
国道沿いで清掃活動

6月24日、町内で清掃活動が行われました。この清掃活動は、大分県産業廃棄物協会青年部会が毎年県内各地で実施しているもので、日出町での開催は今回が初めて。103名の参加者が集まりました。

清掃活動に先立ち、資源ごみがリサイクルされる工程などの環境保全に関する知識をクイズ形式で教える環境教室を実施。

その後、参加者らは集合場所の中央公民館を出発し、国道10号に沿って、歩道に落ちていた空き缶やたばこの吸い殻などを拾いました。

『環境月間一斉清掃活動』の一環として、同日に九州各県でも清掃活動が行われました。



日出の人・瀧廉太郎を偲んで

## 龍泉寺で第115回忌辰祭

楽聖 瀧廉太郎の命日にちなみ、6月29日、龍泉寺（日出佐尾区）の本堂で第115回瀧廉太郎忌辰祭が行われました。廉太郎を偲び、関係者約30名が参列しました。忌辰祭では、山崎祐介住職が読経するなか、参列者全員が焼香を行いました。

続いて、日出やまところも園の園児らが『荒城の月』など、日出・暁谷フラウエンコールの方々が『花』など、廉太郎ゆかりの曲を合唱しました。

その後に行われた講話では、『帆足万里を読む会』の代表の魚住修三さんが、瀧家の歴史や日出藩との関わり、廉太郎の生い立ちなどを、関係する人物のエピソードを交えながら話しました。



メロディベルを鳴らしながら歌う園児ら

若宮八幡神社で無病息災を祈願  
茅の輪くぐりと人形流し



茅の輪をくぐる参加者ら

若宮八幡神社で6月30日、夏越の大祓式『茅の輪くぐりと人形ながし』の神事が行われました。

『茅の輪くぐり』は、チガヤという植物を束ねて作った大きな輪を、8の字を描くように3回くぐる神事。『人形ながし』は、人形で胸などを撫でてから3度息を吹きかける神事で、いずれも罪やけがれを祓い、無病息災を祈るものです。

大祓式には、神社関係者や地域住民など約40名の方が参加。茅の輪をくぐった後、人形ながしの神事を行いました。

この大祓は、毎年6月と12月の晦日に全国的に行われている神事です。

海水浴期間中の安全を祈願  
糸ヶ浜海水浴場で海開き

晴天に恵まれた7月1日、糸ヶ浜海水浴場安全祈願祭（海開き）が行われました。関係者約30名が出席。海岸にお神酒を捧げる清祓の儀や、玉串奉奠などの神事が行われ、海水浴期間中の無事故を祈りました。

日出町観光協会の本田会長は、神事後のあいさつで「昨年、糸ヶ浜にサップテラスと砂浜食堂ができ、今年はパークゴルフ場がオープンする。若い方からご年配の方まで幅広い年齢層に楽しんでいただけの施設となる。多くの利用客が事故などがなく過ごされることを祈念したい」と話しました。



清祓の儀を行う様子

7月2日、清水地区の公民館（藤原赤松区）で水神祭とうどん祭りが開催され、地区住民など約30名が参加しました。これは、水神の恵みに感謝し、五穀豊穡を願う祭りで、100年以上続く清水地区の伝統行事です。毎年、神事後にうどんが振る舞われることで知られています。

矢野禎司赤松区長はあいさつで「祭りに象徴される豊かで清らかな水は区の大事な宝。これを後世まで守り続けていかなければならない」と話しました。

歓談では、うどんの他にも、冷奴、ひやき（ホットケーキのような焼き菓子）などが振る舞われ、参加者は祭りを楽しんでいます。



うどんを楽しむ参加者ら

豊かな水の恵みに感謝  
清水地区でうどん祭り



県体出場選手の選考

### 第13回日出町選手権大会

第13回日出町選手権大会が7月2日、町内の各会場で行われました。28種目の競技で950名の選手が参加。この大会は、県体予選・県体出場選手の選考などを兼ねて行われています。

町営体育館で行われた開会式では、同大会の会長でもある本田町長が「本大会では練習の成果を十分に発揮していただくとともに、社会体育の振興につなげていくことを期待したい」とあいさつ。

剣道競技に出場する後藤哲成選手が「スポーツマンシップに則り、練習の成果をいかに発揮するため、正々堂々と戦うことを誓います」と選手宣誓しました。



選手宣誓をする後藤哲成選手

菱甲産業株式会社

### 町に車いすを寄贈



土谷幹男社長（左）

7月3日、菱甲産業株式会社（本社・大分市）の土谷幹男社長が町役場を訪れ、町に寄贈する車いすの目録を町長に手渡ししました。

寄贈された車いすは3台で、いずれもアルミフレームを使用した軽量で扱いやすいもの。車いすは、役場を訪れた方で必要な方に貸し出されます（庁舎内での使用に限定）。



寄贈された車いす3台

戦後72年、平和の誓い

### 日出町戦没者追悼式

7月3日、平成29年度日出町戦没者追悼式が中央公民館で執り行われました。式には遺族など約200名が参列。戦争で亡くなった724柱の町出身者に対し、冥福を祈りました。

式辞では、本田町長が「悲惨な戦争から学んだ教訓を胸に刻み、恒久の平和が実現されることを心から祈願する」とあいさつ。全員で黙とうを捧げました。

追悼の言葉では、日出町遺族会連合会の一宮敬司会長が「現代の繁栄が戦没者らの犠牲の上に築かれていることを忘れてはならない」と述べました。

参列者による献花が行われた後、日出詩道会の麻生義霊氏による追悼吟で閉式しました。



献花を行う参列者ら

日出やまこども園サマースクール  
七夕集会と流しそうめん



流しそうめんを楽しむ園児ら

日出やまこども園（日出佐尾区）で、7月7日の七夕の日にあわせて『おとまりサマースクール』が実施されました。

『七夕集会』では、先生の「今日は何の日ですか」という問いかけに、園児たちは「七夕の日！」と元気のよい返事。集会では七夕をモチーフにした寸劇や〇×クイズ、園児たちが作った七夕飾りの紹介などが行われました。

その後の『流しそうめん』では、レインを流れてくるそうめんを園児たちは箸で器用にキャッチ。そうめんのほかに、星形にカットした野菜や果物なども流されました。

他にも園児らは夕食のカレーづくりやプラネタリウム鑑賞などを楽しみ、夏の夜を過ごしました。





踊りを教わる児童ら

APU 3 回生のサキさん（シンガポール出身）は「日出町の子どもたちは恥ずかしがり屋だけど、明るい子が多い。とても良い交流ができたと思う」と話しました。

交流会「世界のお祭りで遊ぼう！」  
APU 学生と小学生が交流  
7 月 9 日、立命館アジア太平洋大学（APU）の学生と町内の小学生との交流会が中央公民館で行われました。これは APU の学生グループ『SAS』と町が共同で毎年実施しているもので、今回は約 50 名が参加。学生らの母国の祭りをテーマに、参加した児童らは、クイズゲームで文化を学んだり、踊りを教わるなどして交流を楽しみました。

日出小 4 年生の中原鷺（しゅう）さんは「ベトナムの踊りを習って皆の前で踊った。色々な国の人達と会えて楽しかった。また参加したい」と感想を話しました。

農業青年プロジェクト実績発表大会  
青井さんが九州大会出場



九州大会に出場する青井さん（右から 2 番目）

2 月に大分市で行われた県農業青年プロジェクト実績発表大会。同大会プロジェクト発表の部で最優秀賞に輝いた、日出地域農業青年連絡協議会に所属の青井朝輝（ともあき）さんが、7 月 10 日、同協議会の高原淳平会長、森永大介副会長とともに役場を訪れ、九州大会への出場報告を本町町長に行いました。

青井さんの農園では有機栽培を採用しており、手間を惜しまず作物を栽培しています。九州大会では、野菜の食味を数値化したデータを基に、有機野菜が通常栽培の野菜に対して食味において優位することについて発表するそうです。

町長は「ぜひがんばってください」と激励の言葉を贈りました。

## 日出町まちなかギャラリー展

町内日本画グループ『和の会』『彩華の会』愛好家メンバーによる『日出町まちなかギャラリー展』を開催します。

作品点数 60 点余り、サイズは 60 号～小作品までを、協力店舗など 20 数軒に特設展示いたします。

街づくり、人づくりの一翼として『ワクワク、ドキドキ』感動と癒しの出会いを皆さまにお届けします。

■会期 8 月 1 日（火）～8 月 27 日（日）

■会場 町役場、中央公民館、二の丸館、ホテルソラージュ大分・日出、別府湾ロイヤルホテル、各協力店舗など

■問合先 生涯学習課 ☎ 73-3156



『盛夏』 高橋 一美（日本画和の会）

## 納涼盆踊り大会

日出町の夏を締めくくる納涼盆踊り大会を以下のとおり開催します。

たくさんのご来場をお待ちしています。

■日時 8 月 19 日（土） 19 時～

※雨天の場合は、20 日（日）同時刻に順延します。

■会場 日出中学校グラウンド特設会場

■臨時駐車場

役場職員駐車場、役場前駐車場、中島薬局横駐車場

■内容 三つ拍子、二つ拍子、六調子、左衛門

※盆踊り終了後、花火を打ち上げます。

■問合先 日出町商工会 ☎ 72-2232





▼平成29年度下水道排水設備工事  
責任技術者共通試験

■日時 11月5日(日)  
9時45分～12時

■場所 ホルトホール大分3階  
大会議室(大分市)

■受験資格 試験日において満20歳以上で、次のいずれかに該当する方

①高等学校を卒業し、排水設備工事などの設計または施工の実務経験(土木、建築、設備、衛生工学科などを卒業した人は不要、その他の方は1年)を有する方

②排水設備工事などの設計または施工に関し、2年以上の実務経験を有する方

③専修学校などにおいて土木過程を修了した方、および公共職業能力開発施設において配管科を修了した方

④農業集落排水施設などの設計または施工の実務経験(高等学校を卒業した方は1年以上、その他の方は2年以上)を有する方

■受付期間 9月1日(金)～9月12日(火)

■受験手数料 5000円

\*受験申込者が事前に振替払込書にて払い込み

■その他 受験申込書は、上下水

道課下水道管理係で配布

■申込・問合先

上下水道課 下水道管理係  
☎ 73・3124

▼一生に一度の成人式

自分の手で企画してみませんか

平成30年日出町成人式を企画・運営する実行委員会委員を募集します。興味のある方はご連絡ください。

■対象 以下の年齢に該当する町民の方

20歳(平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれ)

■役割

①実行委員会(年4回程予定)に参加し、第2部のアトラクションなど、成人式に関わる事項について協議する

②当日の成人式を運営する

■申込締切 8月15日(火)

■申込先 生涯学習課(中央公民館内)  
☎ 73・3156



▼中央公民館主催教室

『美術・芸術・文化観賞教室』

■開催日 9月28日(木) 9時～12時(予定)

■研修先 二階堂美術館(特別展『川合玉堂の世界』展)、花の木美術館

※1時間程度学芸員の話を聞きます。

■集合場所 中央公民館集合後、研修バスに乗り

■受付期間 8月7日(月)～9月8日(金)

■費用 事務連絡費・美術館入場料

■定員 25名

※応募多数の場合は抽選

■対象 町内在住の方

■申込・問合先 中央公民館  
☎ 72・8608

▼敬老(喜寿・米寿)のお祝いについて

町では、多年にわたり社会に貢献された方々を敬愛し、長寿をお祝いするため、お祝い品をお贈りしています。

■今年度の対象者

○喜寿(77歳) 昭和14年10月1日から昭和15年9月30日までに

生まれた方

○米寿(88歳) 昭和3年10月1日から昭和4年9月30日までに

水は限りある貴重な資源です

8月1日は『水の日』 8月1～7日は『水の週間』

水は私たちの毎日の暮らしや、農業、工業などの産業活動、経済活動を支える貴重な資源です。また、水が作りだす豊かで潤いのある環境は、私たちの心にゆとりや安らぎを与えてくれます。

この機会に、水資源の有限性、水の貴重さおよび水資源開発の重要性について考えてみましょう。

■問合先 上下水道課 ☎ 73-3134

生まれた方

※対象となる方には、8月上旬に文書でお知らせします。

※9月上旬より住民登録のある住所地にお祝い品を発送する予定です。9月末になっても届かない場合には、お問い合わせください。

■問合先

福祉対策課 地域福祉係  
☎ 73・3121



## 8月利用分から高額介護（予防）サービス費の 支給基準が変わります

高齢化が進み、介護費用や保険料が増大するなか、サービスを利用している方と利用していない方との公平や、負担能力に応じた負担をお願いする観点から、世帯のどなたかが市町村民税を課税されている方の負担上限が、37,200円（月額）から44,400円（月額）に引き上げられます。

ただし、介護サービスを長期に利用している方に配慮し、同じ世帯の全ての65歳以上の方（サービスを利用していない方を含む）の利用者負担割合が1割の世帯は、年間446,400円（37,200円×12カ月）の上限が設けられ、年間を通しての負担額が増えないようにされます（3年間の時限措置）。

なお、既に高額介護（予防）サービス費を受給されている方について、今回の改正に伴う手続きなどはありません。

〈平成29年7月利用分まで〉

対象となる方	世帯の上限額	個人の上限額
現役並み所得の方	44,400円	44,400円
世帯のどなたかが市町村民税を課税されている方	37,200円	37,200円
世帯全員が市町村民税を課税されていない方	24,600円	24,600円
世帯全員が市町村民税を課税されていない方で、 ・合計所得金額及び課税収入額の合計が80万円以下の方 ・高齢福祉年金受給者の方	24,600円	15,000円
生活保護を受給している方	15,000円	15,000円

〈平成29年8月利用分から〉

世帯の上限額	個人の上限額
<b>44,400円</b>	
1割負担の被保険者のみの世帯（※）については、年間の利用負担上限額446,400円（37,200×12ヶ月）が設定されます（3年間の時限措置）。	

※同じ世帯の全ての65歳以上の方（サービスを利用していない方を含む）の利用者負担割合が1割

■問合先 健康増進課 介護保険係 ☎ 73-3136

## 県営・町営住宅入居者募集（8月分）

■申込・問合先  
都市建設課 管理係 ☎ 73-3172

### A 県営・豊岡住宅（3階）…1戸

所在地 日出町大字豊岡 6060 番地 43  
構造 中層耐火構造  
家賃 16,000円～23,900円  
駐車場 1台のみ（2,000円）  
※浴槽有、ボイラーは入居者負担、下水道設備有  
※入居指定日があります。

### B 町営・豊岡住宅（2階）…1戸

所在地 日出町大字豊岡 6060 番地 29  
構造 中層耐火構造  
家賃 12,400円～18,500円  
駐車場 1台のみ（無料）  
※浴槽・ボイラーは入居者負担、下水道設備有

1世帯につき、希望住宅を1つ選んで申し込んでください。応募者が供給戸数を上回る場合は抽選となります。

■募集期間 8月1日（火）～8月18日（金）

■抽選日 8月23日（水）10時～

■抽選会場 役場旧館3階 大会議室

■応募資格

次のすべてに該当する方。ただし、県営住宅Aについては①の条件を除きます。

- ①町内に住所を有する、または勤務先が町内にあること
- ②入居者の合算所得が年間1,896,000円以下であること。ただし裁量世帯の場合は2,568,000円以下
- ③税金の滞納がないこと
- ④入居者名義の持家がないこと
- ⑤独立していて、他の者の扶養に入っていないこと
- ⑥現に住宅に困っていること
- ⑦入居者が暴力団員ではないこと

### ■随時募集の住宅について

以下の住宅については随時募集としています。入居希望がある場合は、先着順で受け付けていますので、お問い合わせください。

### 【随時】町営・藤原住宅（2階建）

所在地 日出町大字藤原 459 番地 1 他  
構造 簡易耐火構造二階建  
家賃 8,600円～15,300円  
駐車場 1台のみ（無料）  
※浴槽・ボイラーは入居者負担  
※トイレはくみ取り式  
※入居指定日があります。





# 日出町職員採用試験（平成 30 年 4 月採用）



## 日出町が大好き！その想いを原動力に

- 第一次試験日 10 月 15 日（日）
- 試験会場 日出町立日出中学校
- 受験申込受付期間 8 月 7 日（月）～ 8 月 31 日（木）（土日祝日を除く）  
※郵送の場合は 8 月 31 日（木）消印有効
- 試験内容 高校卒業程度の学力を必要とする試験問題
- 提出書類 日出町職員採用試験受験申込書・受験票・受験票返送用の封筒
- 申込書の配布 総務課で 8 月 3 日（木）から配布  
※町ホームページ（<http://www.town.hiji.oita.jp/>）からもダウンロード可

### 【職種・採用予定者数・受験資格】

職種	採用予定者数	受験資格（すべての要件を満たすこと）
一般行政職（事務）	6 名	昭和 62 年 4 月 2 日から平成 12 年 4 月 1 日までに生まれた人
一般行政職（土木）	1 名	・昭和 62 年 4 月 2 日から平成 12 年 4 月 1 日までに生まれた人 ・高等学校もしくは大学で土木課程を専攻し卒業もしくは平成 30 年 3 月 31 日までに卒業見込みの人または土木の専門知識・技能を有する人
一般行政職（建築）	1 名	・昭和 62 年 4 月 2 日から平成 12 年 4 月 1 日までに生まれた人 ・高等学校もしくは大学で建築課程を専攻し卒業もしくは平成 30 年 3 月 31 日までに卒業見込みの人または建築の専門知識・技能を有する人
一般行政職（学芸員）	1 名	・昭和 62 年 4 月 2 日から平成 8 年 4 月 1 日までに生まれた人 ・学芸員の資格を有する人または平成 30 年 3 月 31 日までに同資格を取得見込みの方 ・大学もしくは大学院にて考古学もしくは歴史学を専攻し、卒業した人または平成 30 年 3 月 31 日までに卒業見込みの方

※身体障害者福祉法第 15 条に定める身体障害者手帳の交付を受けている方は、

- ①自力による通勤ができ、かつ、介助者なしに職務の遂行が可能である
  - ②活字印刷物による出題に対応できる
- の要件を満たせば受験できます。

※いずれの職種も、性別および日本国籍の有無を問いません。ただし、日本国籍を有しない場合は永住者または特別永住者に限られます。

※受験申込時の住所は問いませんが、採用後は日出町に居住することができる方に限ります。

※地方公務員法第 16 条に該当する方は受験できません。

【提出・問合先】 〒 879-1592 日出町 2974 番地の 1 総務課総務人事係 ☎ 73-3150



## 地域包括支援センター職員（非常勤職員）募集

地域包括支援センター（健康増進課内）では、生活機能が低下している高齢者に対して、介護予防支援計画書を作成して、必要な介護予防サービスが受けられるように支援する介護支援専門員（非常勤職員）を次のとおり募集します。

### 【募集内容】

職 名	介護支援専門員（非常勤職員）
雇用期間	平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日 更新有
勤務形態	月 17 日勤務
勤務時間	8 時 30 分～ 16 時 30 分
募集人員	1 名
賃 金	日給 9,000 円
手当など	通勤手当有（2 km 以上）
社会保険	雇用保険、健康保険、厚生年金に加入
提出書類	履歴書（JIS 規格、A 3 サイズ）、介護支援専門員資格証明書の写し
要 件	普通自動車免許を有すること、パソコンの操作ができること
年 齢	不 問



### 【応募方法】

- 受付期間 8 月 10 日（木）～9 月 8 日（金）（土日祝日を除く）
- 受付時間 8 時 30 分～ 17 時
- 応募方法 履歴書に必要事項を記入し、総務課に提出してください。  
※履歴書は総務課にもあります。
- その他 面接により選考を行います。
- 問合せ先 総務課 総務人事係 ☎ 73-3150

## 杵築速見消防組合職員募集



- 問合せ先  
杵築速見消防組合  
消防本部総務課  
☎ 0978-62-4334

### 《募集内容》

職 種	消防職員
採用予定者数	若干名（救急救命士取得者含む） ※採用予定者数は、変更になることがあります。 ※基準点に達する成績の方がいない場合は、採用しないことがあります。
受験資格	平成 4 年 4 月 2 日から平成 12 年 4 月 1 日までに生まれた方 ※業務の都合上、採用後に管内（杵築市・日出町）で居住できる方に限ります。 ※日本国籍を有しない方または地方公務員法第 16 条に該当する方は除きます。
身体条件	視力両眼とも 0.5 以上、または矯正視力が 1.0 以上で、聴力・色覚・四肢いずれも正常な方
免 許	第 1 種普通免許（AT 限定を除く）を取得している方または採用時までに取得見込みの方
試験内容	教養試験（高等学校卒業程度）、体力試験
受付期間	8 月 7 日（月）～9 月 1 日（金） 8 時 30 分～ 17 時 ※土・日・祝日を除く ※郵送の場合は、9 月 1 日（金）の消印まで有効です。

### 《第 1 次試験》

試 験 日	10 月 15 日（日）
場 所	教養試験：杵築市立宗近中学校 体力試験：杵築速見消防組合消防本部 ※第 2 次試験以降は、第 1 次試験合格者のみに通知します。
試験案内	杵築市役所、日出町役場、杵築消防署、日出消防署、山香出張所で配布 ※採用試験申込書は組合のホームページからも入手できます。





## 地籍調査と

### 固定資産税 (第4回)

前号まで紹介してきました、特例課税(調査後の地積が従前の登記地積を上回っている場合に従前の地積で課税)の適用の見直しについて、日出町として総合的に判断し、地籍調査事業の成果による課税(地籍調査事業終了後の登記地積による固定資産税の課税Ⅱ『成果課税』)の導入の方向性を固めました。

#### ◆今後の町の方針

(1) 今後も地籍調査事業を進めて、事業の推進を早め、早期完了に努めること。

具体的には、実施計画を見直し、期間を4年短縮し、平成44年完了に取り組むこと。

(2) 課税については、関係納税者などの理解を得て、平成30年度より地籍調査完了地での成果課税を実施できるようにすること。

また、平成31年度以降は、順次地籍調査実施の成果を速やかに成果課税とすること。

#### ◆地籍調査完了地での説明会の開催

今後の町の方針についての説明会を次の日程で開催します。土地

所有者や住民の皆さまとの貴重な意見交換の機会と考えています。ご参加をお願いします。

※19時から開始し、1時間程度を予定しています。

■ 8月21日(月)

◇場所 保健福祉センター

◇対象区 多目的ホール

◇対象区 東部・南部・西部・中部・自然郷・一北(中山を除く)

■ 8月24日(木)

◇場所 赤松公民館

◇対象区 一北(中山のみ)・赤松

■ 8月29日(火)

◇場所 真那井区公民館

◇対象区 真那井・八代

■ 8月31日(木)

◇場所 港区公民館

◇対象区 上深江・高尾・日比ノ浦・港・牧の内

■ 9月5日(火)

◇場所 大神ふれあいセンター

◇対象区 中村・中央・三尺山・軒の井・原山・片原津

■ 9月7日(木)

◇場所 後村区公民館

◇対象区 北大神・南大神・後村・照川

■ 9月12日(火)

◇場所 川崎ふれあいセンター

◇対象区 成行・千騎・大峯

■ 9月14日(木)

◇場所 南端地区公民館

◇対象区 薄尾・今畑・柏川

■ 9月19日(火)

◇場所 南端小学校特活室

◇対象区 目刈・高平

※企業・事業所の皆さまは、次の説明会にご参加ください。

■ 8月17日(木) 14時

◇場所 日出町役場大会議室

#### ◆課税地積のお知らせ(個別通知)

成果課税の導入により、固定資産税の『減額』がなくなる納税者の皆さまに『土地にかかる固定資産税の課税地積について(お知らせ)』を8月上旬に発送します。

なお、町外在住の方には9月に発送します。

今回は、説明会などで住民の皆さま、土地所有者の皆さまからのご意見、ご質問、またその際にお答えした、町の考え方についてお知らせします。

#### ■固定資産税に関する問合先

税務課資産税係

☎ 73・3123

#### ■地籍調査に関する問合先

農林水産課地籍係

☎ 73・3154

## 国民年金保険料 納付免除・猶予制度 があります

経済的な理由などで国民年金保険料を納めることが困難な場合には、申請により保険料の納付が全額または一部が免除・猶予となる『保険料免除制度』や『納付猶予制度』があります。また、退職(失業)した方には、特例免除制度もあります。

※制度の利用にあたっては、本人および配偶者、世帯主の前年所得の審査があります。

なお、現在免除を受けている方で引き続き免除を希望される方も、7月以降改めて申請が必要となりますのでご注意ください(継続届出済みの方は不要)。

未納が続くと年金が受給できなくなる場合があります。過去2年1カ月前まで遡って免除申請もできますので、納め忘れのある方はぜひご相談ください。

#### ■問合先 住民課年金係

☎ 73・3122

## 日出町の企業、紹介します ⑬

【企業名】 平和商事株式会社  
 【代表名】 堀井伸一  
 【創業】 昭和 22 年 4 月  
 【所在】 日出町川崎工業団地内  
 【業務内容】 カレンダー、うちわ、ギフト、販促品などの企画・製造、イアソー化粧品の販売  
 【HP】 <http://www.heiwasyoji.co.jp>

来年の『夢』を贈ろう  
 ～ 12 月 3 日はカレンダーの日～

明治 5 年 12 月 3 日に太陽暦が採用されたことから、12 月 3 日が『カレンダーの日』となりました。

はじめまして。平成 29 年 2 月に、日出町川崎工業団地へ移転してまいりました平和商事株式会社と申します。弊社は『全従業員の物心両面の幸福を追求し、心を高める仕事をおしてお客様と地域社会の発展に貢献します』を経営理念にしており、主にカレンダーを中心とした広告宣伝媒体を取り扱っています。

昭和 22 年 4 月に別府市で創業し、各種印刷および広告マッチの製造販売よりスタートしました。昭和 26 年 1 月よりうちわ、扇子、カレンダーの取り扱いをはじめ、商社や商店などの贈答品・販売促進用品の販売を開始。昭和 58 年には、弊社独自の新商品・特許商品開発を行い、オートカレンダー、シェネルネーム、PUNIE・タッチ&タッチ、ユアネームペン、奥村土牛長寿扇、湯の花バック、おぼえがきなどの実用新案の販売を手掛けてきました。平成 16 年 1 月には、東京大学大学院との産学連携によって開発した白金ナノコロイド配合のイアソー化粧品の発売も開始しました。

製造分野においては、カレンダー業界の長年の念願であるカレンダー自動印刷捲り機の開発に取り組んできました。この自動機は、平成 26 年よりエルテック株式会社（群馬県）と共同で研究をはじめ、今年 9 月に完成する予定です。完成後は、九州全域での印刷受注を見込んでいます。

一日も早く、日出町の皆さまのお役に立てるよう努力してまいります。カレンダー、うちわ、ギフト、販促品などの企画・製造を手掛ける弊社を、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 教育委員会だより

教育委員 阿部 雅子

昨年 6 月に教育委員に着任してあつという間の 1 年間だった気がします。その間、いろいろな行事に積極的に出席させて頂き、たくさんの方の気付きや学びがありました。

つい先日、日出町で開催された『教育県大分』創造に向けた地域別意見交換会 in 日出』では、①『芯の通った学校組織』を基盤とした大分県版『チーム学校』の実現について②学校における業務改善の推進について、以上 2 つのテーマで意見交換が行われました。日出町内の中学校の校長先生、支援センター所長さんのそれぞれの説明や意見を伺いながら、色々とご苦労や努力をされていらっしゃる、地域のスクールアシスタント（SA）の方々のご協力のありがたさ、支援センターでは今まで担任が作成していた生徒の出席簿を作成、製本していることなど、私が保護者として学校に関わっていた頃よりも改善されていました。それでも、先生方の超勤問題や有給休暇が取りにくいことなど、まだまだ課題は多いと思います。

今年度当初、町の教育方針で堀教育長が「先生方のゆとりが大切」とおっしゃったように、子どもたちが 1 日の約 3 分の 1 を過ごす学校では、どうか先生方が心身ともに元気な状態で、子どもたちと触

れ合って欲しいと私も思います。ぜひ、先生方のゆとりを確保して頂くために、学校の中の仕事を更に見直し、スクラップ&ビルドで進化して欲しいと願います。

以下に、私が子育ての際に出会って大変参考になったドロシー・ロー・ノルトの詩『子は親の鏡』を紹介いたします。

・けなされて育つと、子どもは人をけなすようになる。  
 ・とげとげした家庭で育つと子どもは乱暴になる。

（中略）  
 ・励ましてあげれば、子どもは自信を持つようになる。

・広い心で接すればキレる子にはならない。  
 ・誉めてあげれば、子どもは明るい子に育つ。  
 ・愛してあげれば、子どもは人を愛することを学ぶ。

（中略）  
 ・親が正直であれば、子どもは正直であることの大切さを知る。  
 ・子どもに公平であれば、子どもは正義感のある子に育つ。

（中略）  
 ・和気あいあいとした家庭で育てば、子どもは、この世はいいところだと思えるようになる。

未来や無限の可能性がある子どもたちを保護者や先生方、そして地域の皆さまと一緒に応援していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。



# 『ひじ産業文化まつり』のお知らせ

『ひじ産業まつり』と『ひじ文化まつり』を『ひじ産業文化まつり』として同日開催します。  
つきましては、各催事の出展者などを募集します。

■開催期日 11月3日(金)、4日(土)

■開催場所 中央公民館・体育館および公民館駐車場



## 美術作品展 出展者を募集します（中央体育館内）

### ■展示期間

11月3日(金) 9時30分～16時

11月4日(土) 9時30分～15時

■会場 中央体育館

■対象者 日出町民

※ただし、日出町外者の方も町内で活動していれば、出展可能です。

■出展料 無料

### ■出展内容

工芸、盆栽、さつき、山野草、書道、絵画、華道、陶芸、写真ほか

※食べ物や生き物などは展示不可

※中央体育館内では、企業ブースの出展募集はありません。

### ■展示スペース

・背面パネル1枚(幅90cm×高さ225cm)

・長机半スペース(幅90cm×奥行60cm×高さ70cm)

■受付期間 8月1日(火)～9月8日(金)

### ■申込方法

生涯学習課(中央公民館)にお越しいただくか、『出展申込書』を郵送またはFAXにてご提出下さい。

※『出展申込書』は町のホームページからダウンロードできます。

### ■その他

・応募者多数の場合、事務局により調整させていただきます。

・展示レイアウト、出展の可否についてご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

■問合せ先 日出町教育委員会生涯学習課

☎ 0977-73-3156 FAX 0977-72-8680

メール shogaigakushu@town.hiji.lg.jp

住所 〒879-1506 日出町 3891-2



## 出展・出店者を募集します（屋外テントコーナー）



### ■出展・出店の要件

11月3日(金)9時30分～16時、11月4日(土)9時30分～15時の期間、出展・出店が可能な方で、まつりの開催目的やテーマに合致し、下記ア)～エ)のいずれかに該当する方

- ア) 町内在住者で農林水産業に従事し、農林水産物及び加工品を販売しようとする方
- イ) 町の特産品として製造、展示、販売しようとする方
- ウ) 町内に事業所を有する事業者で、自社の活動、製品等をPR・販売しようとする方
- エ) その他、福祉団体、非営利団体など

■募集区画 屋外テントコーナー 1/2 張り (3.6 m× 2.7 mを基本サイズとします)

■出展・出店内容 主に農林水産物の加工販売、飲食販売、相談情報提供など

■出展・出店料 無料

■受付期間 8月1日(火)～8月31日(木)

### ■申込方法

・日出町役場農林水産課窓口にお越しください。

※『出展等申込書兼誓約書』、『出展等要項』は日出町ホームページからダウンロードできます。

※誓約事項を必ず確認、必要事項記入のうえ農林水産課窓口に提出してください。

・記入事項／出展要件の項目、申込者屋号（または事業所名）、代表者氏名、住所、連絡先、出展部門、水道電源、お楽しみ抽選会用の提供景品と数量



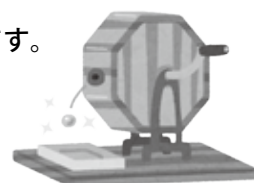
### ■お楽しみ抽選会への協力

出展・出店される店舗や会社・団体などから抽選会用の景品を提供していただきます。

会社・商品などのPRの一環として「景品」の提供にご理解とご協力をお願いいたします。

#### 【景品例】

- ・当日商品券 300 円× 3 枚× 2 日 = 1,800 円分
- ・商品 500 円程度× 2 点× 2 日 = 2,000 円程度
- ・チケット類・販促物など、会社や団体のPR用として、2 日分で 2,000 円程度 など



### ■その他

会場に限られるため、出展などの場所は事務局にて決定させていただきます。

なお、応募者多数の場合は、希望区画を縮小することがありますので、あらかじめご了承ください。

■問合せ先 農林水産課

☎ 0977-73-3127 FAX 0977-73-3169

メール norinsuisan@town.hiji.lg.jp



# 町長室から 第5回

日出町長 本田 博文

先月号に、今年の梅雨は雨が少なくと書きましたが、7月に入ったら大分県西部等では過去にないような大雨に見舞われることになりました。

特に日田市、そして福岡県の朝倉市では大きな被害を受け、また多くの方が亡くなられました。お見舞いを申し上げるとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

## 地域における防災の取り組みについて

7月5日午後、活発な前線の影響で、大分県を含む九州北部は記録的な大雨に見舞われました。午後7時55分には、

数十年に一度の災害の危険性が高まったとして、県内で初めての『大雨特別警報』が発令されました。日田市では6日の午後9時までの24時間雨量は370<sup>ミリ</sup>に達し、観測史上最高を記録しました。今回の雨は、『線状降水帯』と呼ばれる帯状に連なった積乱雲がもたらしたものでした。気象庁によると、この線状降水帯は、その形成やどこに流れるかは、わずかな地形や風向の違いに左右されるので、予測が難しいとのこと。

ということ、今回のような突発的な事態はいつどこで起きても不思議ではないということだと思っています。

この災害から一週間ほど経った7月14日朝のNHKニュースで興味深い内容が報道されていました。

日田市の花月川流域にある吹上町自治会の防災の取り組みです。

5年前、吹上町自治会では、花月川の氾濫で住宅135棟が浸水するなどの被害が発生しましたが、このとき組織的な避難の呼びかけができなかったことを教訓に新しい防災マニュアルを作ったとのこと。

自治会長は、7月5日、マニュアルに基づいて自治会のメンバーを川に派遣し、消防団と一緒に行動するなど安全を確保しながら詳しい情報の収集をしました。その結果、JR久大線の鉄橋が流されたのに続き、鉄橋から50<sup>ミ</sup>ほど上流にある堤防が幅50<sup>ミ</sup>にわたって崩れているとの報告を受けました。

自治会長は非常に危険な状態と判断し、『行政だけの情報に頼らず、自分たちが危険度を判断し、住民に避難を指

示する』というマニュアルの指針に基づいて自治会として避難の呼びかけを始めたとのこと。自治会のメンバーが、高齢者などの住宅を訪問して避難を促しました。その結果、自宅に残っていた高齢者などを無事避難させることができ、けが人も出なかったとのことでした。

私は、このニュースを見て、『正常性バイアス』のことが頭に浮かびました。『正常性バイアス』については、日本気象協会の天気予報専門メデア (tenkip) に、次のような説明があります。『正常性バイアス』は、人間が予想しない事態に直面したとき、『ありえない』という先入観や偏見 (バイアス) が働き、物事を正常の範囲だと自動的に認識する心の働きのことです。何か起こるたびに反応している精神的に疲れてしまうので、人間にはそのようなストレスを回避するため“脳”が自然に働き、心の平安を守る作用が働いています。ただ、この防御作用ともいえる『正常性バイアス』が度を越すと、一刻も早くその場を立ち去らなければならない非常事態であるにもか

わらず、『正常性バイアス』によってその認識が妨げられ命の危険にさらされる状況を招きかねません。

今回の豪雨時に、各家庭でそれぞれの住民が、自ら得た情報をもとに各自で状況を判断していると、『正常性バイアス』が強く働いた人は、『ありえない』『自分は大丈夫』と考えて避難しなかったかもしれない。吹上町自治会は、収集した情報を基に自治会が独自に下した判断で住民に避難を呼びかけましたが、このことが『正常性バイアス』から地域住民を救うことができたとあるのではないかと思います。

吹上町自治会の勇気ある行動に敬意を表したいと思ひますし、これからの日出町の防災計画に生かしていきたいと思ひます。



5月に行われた防災パトロールの様子

## 8月は『差別をなくす運動月間』です。

### こころのまど

すべての人の人権が

尊重される社会をめざして

『ともだち』

だいちさくのすけ

わしのうえを  
みんながあるく  
あり ちょこちょこ  
うさぎ と・と・と・と  
くま のつしのつし  
てんきのよいひは にぎやかで  
てんきのよいひは くすぐつたい



わしの なかで  
みんながねむる  
みみず くるくるん  
もぐら ころころん  
あなぐま もくもくり  
ふところは いつも あたたかで  
みんなをだいて わしもうとうと



ぼつんと つきあたる あめつぶ  
ふわりと すわりこむ おちば  
ゆらゆら たちのぼる かげろう  
ゆるゆる さんぼする おがわ

わしの そばで みんな  
いつも なにか している

工藤直子作『のはらうた』より

工藤直子さんの詩集『のはらうた』には、『のはらむら』に住むたくさんさんの住民が登場します。たとえば、かまきりの『かまきりりゅうじ』くんだったり、りすの『こりすすみえ』さんだったり、ひまわりの『ひまわりあけみ』さんだったりです。『いしころかずお』くんや、『かぜのこいつぺい』くんも、『にじひめこ』さんも、ちゃんと名前をもらっています。そして、みんなが詩をつくったり、歌を歌ったりして、仲良く暮らしています。

この詩を書いた『だいちさくのすけ』さんは、自分のことを『わし』と呼んでいるので、きつとお爺さんだと思います。

『大地』であるこのお爺さんの上で、たくさんさんの動物や植物がそれぞれに、誇りを持っていきいきと生活しています。小さくても大きくても一つひとつがかけがえのないのちです。

この『いのち』の一つひとつを、『ともだち』として、分け隔てなく抱きしめて、一緒に愛おしんでくれているのが、『だいちさくのすけ』さんです。

忙しい毎日のなかでふと立ち止まると、私たちは豊かな自然に恵まれて、自然のなかで生かされていることに気付かれます。他の

生き物も懸命に生きていることに感動します。そして、何より、私たちは、人として、人のなかの温かさを感じながら生きています。

この詩は、誰もが手をつなぎ、互いをいつくしみ、いのちの尊厳を大切に生きていくすばらしさを謳っています。

私たちはたくさんの人と関わり合いながら生きています。一人ひとりに、豊かで幸せに生きていく権利があります。誰もがかけがえのないいのちであり、誰からも大切にされたいという思いがあります。たくさんの人に支えられ、認められて生きていくのは大きな喜びです。

しかしながら一方で、わたしたちの身の周りには様々な人権問題があります。障がい者の人権問題、高齢者の人権問題、子どもの人権問題、女性の人権問題、同和問題などなど。

とりわけ、特定の地域出身であることや、そこに住んでいることを理由に、結婚や就職時に差別的な扱いを受ける理不尽な人権問題が、今なお根強く残っています。この日本固有の部落差別が同和問題であり、解決すべき今日の大きな人権課題です。

昨年末には、『部落差別の解消の推進に関する法律』がスタート

しました。今もなお、部落差別があることを明記し、部落差別の解消を推進し、部落差別のない社会の実現をめざす法律です。

全ての人が、いかなる差別もしない、許さないという気持ちを持つことが何より大切です。

『だいちさくのすけ』さんの詩は、まっすぐに、優しく、温かく生きていくことのすばらしさを教えてくれています。

日出町では、8月の『差別をなくす運動月間』に人権講演会を毎年実施しています。今年度も以下のとおり実施しますので、たくさんの方々のご参加をお待ちしています。

#### 日出町人権講演会のご案内

- 日時 8月24日(木) 10時～12時
- 場所 中央公民館ホール
- 講師 羽田野 伸夫さん
- 演題 『しない、させない、人権侵害』

— みんなが幸せになるために、人権について考えてみませんか —



住民課  
生涯学習課



# 健康 子育て

## オレンジカフェひとやすみ

物忘れに関する相談や、情報交換を気軽にできる場です。物忘れが気になっている方、家に閉じこもりがちなになっている方、配偶者や両親のことを相談したいご家族など、いろいろな方が集まっています。

お茶やお菓子を準備しております。費用は無料です。毎月第1木曜日、第3水曜日に開催しています。お気軽にお越しください。



① 8月16日(水) 10時～12時

交流ひろば HiCaLi 多目的室

② 9月7日(木) 10時～12時

深見記念館(二の丸館横)

■問合先 地域包括支援センター ☎ 73-3115

## 8月の休日当番医

健康増進課 ☎ 73-3130

\* 診療時間 9時～17時

\* 町報発行後に休日当番医が変更になる場合があります。各医療機関や健康増進課にご確認ください。

### ～8月の休日当番医～

6日	松本整形外科クリニック	73-2775
11日	さくら医院	28-0777
13日	金田耳鼻咽喉科医院	28-0810
20日	日出児玉病院	72-2724
27日	吉岡内科医院	73-2787

### ～9月の休日当番医～

3日	鈴木病院	73-2131
10日	サライバ 酒井病院	72-2266
17日	金田耳鼻咽喉科医院	28-0810
18日	酒井医院	72-2624
23日	日出児玉病院	72-2724
24日	矢野小児科医院	72-1011

## 保健福祉センター休館のお知らせ

8月12日(土)から翌13日(日)にかけて保健福祉センターの特別清掃を行います。

＜8月12日(土)＞

トレーニングルームのみ利用できます。

児童館、HUGくみ、貸館業務はお休みします。

＜8月13日(日)＞

全館休館とさせていただきます。



ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

■申込・問合先 福祉対策課 ☎ 73-3121

## 離乳食教室のお知らせ

離乳食に関する相談や、試食などを行う教室を開催します。

『どうやって離乳食を始めたらいいいの?』『離乳食の進め方がわからない』という方は、ぜひお子さんと一緒に来られてみませんか。前回から引き続きの参加も大歓迎です。申し込み不要です。

■日時 9月5日(火) 10時30分～11時30分

※開始の5分前までにお越しください。

■場所 日出町保健福祉センター 母子保健室

(当日連絡される場合は、☎ 73-1337におかけください)

■内容 離乳食に関する講話、試食

■対象 離乳食期(1歳6か月頃まで)の子どもと保護者

※スプーンは準備していますが、使い慣れたスプーンやエプロンが必要な方はご準備ください。

■申込先・問合先

子育て支援課 母子保健係 ☎ 73-3177



## こころの相談会

日出町に住民票がある方に限ります。相談は無料。秘密は厳守します。完全予約制の個別相談(1時間程度)です。相談日の2日前までに、お申し込みください。

■日時

8月9日(水)・9月6日(水)

9時～12時、13時～16時

■場所 保健福祉センター

■予約・問合先

福祉対策課 障害福祉係

☎ 73-3126



- 畑でもぎたてフレッシュ野菜をたべよう！ (町内の小・中・高校生が対象・要申込・定員20名)

8/4(月) 9時～11時

場所：大神フルゴスperl大分教会隣（坂田さん宅）※現地集合、現地解散

- SUP（サップ）にチャレンジ！  
(小学4～6年生が対象・要申込・定員15名・500円)

8/9(水)・8/24(木) 9時～13時

※8/5(土)14時～15時 オリエンテーション

場所：糸ヶ浜海浜公園

- お花を楽しもう！

生花を使用してフラワーアレンジメントの小作品を作ろう！

(町内の小学生が対象・定員40名程度)

8/21(月) 13時30分～15時

- つみきで遊園地をつくろう！

(町内の小学生が対象・定員30名程度・水筒、タオル持参)

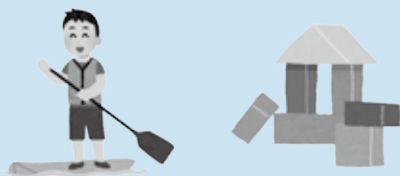
8/23(水) 13時30分～15時30分

- ちょこっとミュージカル2017

2日間でミュージカルの曲を1曲仕上げ、最後に発表します。

(町内の小学生が対象・要申込・定員25名程度・100円・弁当、水筒、筆記用具、上靴、タオル、動きやすい服装持参)

8/25(金)・8/26(土) 10時～16時



さざんか児童館 ☎ 72 - 8383

- 赤ちゃん広場 (0歳児・要申込・200円)

8/7(月) 10時30分～

- スマイル子育て相談会 (中央公民館)

8/24(木) 10時30分～12時

- すくすく☆成長の記録

8/25(金) 10時～12時

- 親子グループ活動 10時30分～

0～1歳児 8/2・9・16(水)

2歳児 8/3・10・17(木)

3～5歳児 8/1・22・29(火)

※はじめての方も大歓迎です。どなたでも遊びに来ることができます！

## はぐ 日出町地域子育て支援センター HUG くみ



### 8月の相談日

- ① 気になる子どもに寄り添う子育て相談会『<sup>だんだん</sup>暖暖』(※要申込)  
8月7日(月) 10時～12時  
相談員：海口廣子氏(精神保健福祉士)(協力：つむぐ)
- ② ペアレントメンター相談日  
8月16日(水) 10時30分～12時30分  
相談員：松尾典子氏、坪井加代子氏  
(発達障がい児をもつ親と共に歩む会つむぐ)
- ③ 臨床心理士相談日  
8月22日(火) 10時30分～12時30分  
相談員：板井奈穂子(臨床心理士)
- ④ 歯科衛生士相談日  
8月30日(水) 10時30分～12時30分  
相談員：山田良子(歯科衛生士)

### 8月の行事

- 産後deヨガ  
(産後1年以内のママと赤ちゃん・要申込・300円・バスタオル持参)  
8/7(月)・16(水) 11時～12時
- フリーマーケット&ワークショップ(乳幼児親子)  
8/10(木) 11時～14時
- マタニティ・ヨガ  
(妊娠5カ月以上安定期の方・要申込・500円)  
8/14(月)・28(月) 11時～12時
- 子連れdeヨガ  
(子育て中のママと赤ちゃん・要申込・300円)  
8/21(月) 11時～12時
- ひじハピ『わくわく交換会』  
(子育て中ママ・要申込・10品以上の交換品準備)  
8/22(火) 10時30分～12時
- WAKUWAKUつみきくらぶ  
8/23(水) 10時30分～12時
- 妊娠期の食事・栄養について(講師：森永乳業栄養士)  
(妊娠中の方とその家族・要申込)  
8/21(月) 11時～12時
- 子育て講習会『Aroma Wax Bar』ワークショップ  
(幼児(2歳児以上)とその保護者・要申込・500円)  
溶かしたロウにアロマオイルで香りをつけ、好みのお花や貝殻、果実をトッピングしたものを作ります。  
8/29(月) 10時～12時



■申込・問合せ先  
日出町地域子育て支援センター HUG くみ ☎ 85-8820





# ひかえめ塩分じっこうしよう!

～すぐに実行できる、食塩摂取量を1g節減する方法～

## 「しょうゆなどの調味料を節約する!」の巻

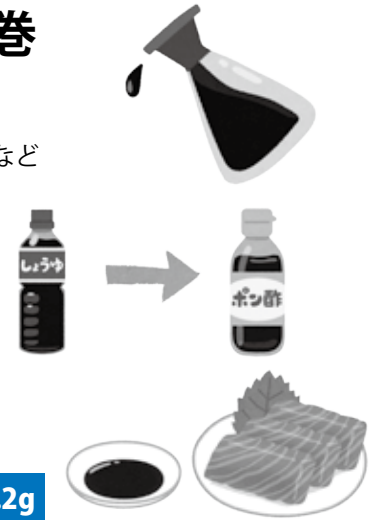
### ■食卓に調味料を置かない

食卓に置いておくと、習慣でつい使ってしまう。普段は棚の中に入れておくなどして、必要なときだけ使う習慣を身につけましょう。

### ■濃口しょうゆ大さじ1をポン酢大さじ1に変える

食塩相当量 2.6 g → 食塩相当量 1.0 g

塩分マイナス 1.6g



### ■刺身のしょうゆのつけ方を変える

両面にしょうゆをつける → 軽くしょうゆをつける

食塩相当量 3.7 g → 食塩相当量 1.5 g (刺身 5 切の場合)

塩分マイナス 2.2g

県民健康意識行動調査の結果、日出町民はしょうゆの摂取量が県平均より多いことが分かりました。しょうゆなどの調味料の節約に積極的に取り組みましょう!

## 総務課危機管理室からのお知らせ

■問合先 総務課危機管理室 ☎ 73-3150

■防災無線を聞き直したいときは、  
防災無線確認ダイヤル ☎ 0120-673-010

### サイレンの吹鳴について

下記日程にてサイレンの吹鳴を行います。町民の皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

■8月15日(火) 12時頃

『終戦の日』…戦没者の追悼と、恒久の平和を祈念して

■9月1日(金) 12時頃

『防災の日』…防災に対する意識をさらに深める意味を込めて

■場所 町内の防災行政無線設置場所(33カ所)

### 防災行政無線の新設について

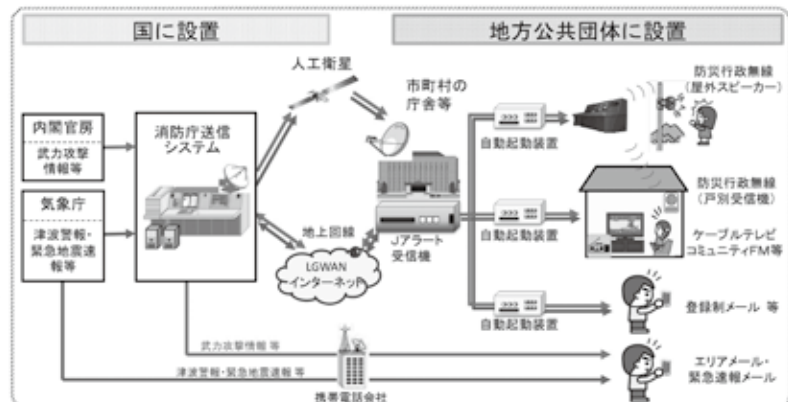
平成29年度防災行政無線の新設を以下の自治区で行います。

八日市区、団地集会所、一北区、薄尾区、赤松区

付近の方には大変ご迷惑をおかけいたしますが、町民の安全・安心のため、皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

## Jアラート(全国瞬時警報システム)の概要について

Jアラートとは、弾道ミサイル情報、津波警報、緊急地震速報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を国から送信し、日出町の防災行政無線などを自動起動することにより、国から住民まで緊急情報を瞬時に伝達するシステムのことです。



# 定期相談

## ●行政相談

**場所** なんでも相談室(役場新館1階)  
**日時** 8月1日(火) 10時～15時  
 9月5日(火) 10時～15時

**問合先** 総務課 ☎ 73-3150

## ●心配ごと相談

**場所** 333会議室(役場新館3階)  
**日時** 8月8日(火) 10時～15時  
 9月12日(火) 10時～15時

**問合先** 福祉対策課 ☎ 73-3121

## ●消費生活相談

**場所** 商工観光課(役場旧館2階)  
**日時** 月～金曜日(※祝休日を除く)  
 8時30分～17時

※専門相談員の在席は、月・木曜日(休  
 庁日の場合は翌開庁日)の9時30分  
 ～16時30分

**問合先** 商工観光課 ☎ 73-3158

## ●なんでも相談(金曜日を除く平日)

**場所** なんでも相談室(役場新館1階)  
**問合先** なんでも相談室 ☎ 73-3118

## ●障がい児・者等支援相談

**相談先** 社会福祉法人みのり村・みのり  
 障がい者生活支援センター  
 ☎ 75-7020

**相談先** 児童発達支援センター『プリンちゃん』  
 ☎ 28-0250

## ●障がい児・者生活支援相談

**相談先** 太陽の家障害者生活支援センター  
 ☎ 72-1682 (8時～17時)

## ●高齢者総合相談

**相談先** 地域包括支援センター  
 (健康増進課内) ☎ 73-3115

## ●家庭児童・母子婦人相談

**相談先** 福祉対策課 ☎ 73-3121

## ●いつでも子育てほっとライン

**相談ダイヤル** ☎ 0120-462-110  
 (24時間 365日受付)

## ●無料人権相談所

**相談先** 大分地方法務局杵築支局  
 ☎ 0978-62-2271

**ナビダイヤル** ☎ 0570-003-110

## ●法律相談(要予約)

**日時** 第2火曜日(保健福祉センター)  
 第4火曜日(役場333会議室)  
 ※祝日の場合は休み  
 13時30分～16時30分

**費用** 30分につき5,400円  
 ※収入が一定以下の方および多  
 重債務の相談は無料

**申込・問合先** 大分県弁護士会

☎ 097-536-1458

## ●行政書士無料相談会(第2金曜日・申込不要)

**場所** 333会議室(役場新館3階)  
**日時** 9月8日(金) 13時～16時  
 ※8月はお休みします。

**問合先** 大分県行政書士会杵築支部  
 ☎ 72-0975 (阿部)

# 図書館だより

日出町立図書館 ☎ 72-3232

## ■8月の休館日

7(月)・14(月)・21(月)・28(月)

## ■読み聞かせ(おはなしのへやで開催)

○『ブーフーウー』による読み聞かせ

日時: 8月12日(土) 11時～11時30分

対象: 乳幼児～幼児

※小学生も一緒に楽しめるお遊びをします。

○『FUMFUM(ふむふむ)』による読み聞かせ

日時: 8月26日(土) 11時～11時30分

対象: 乳幼児

## ■図書館見学ツアー

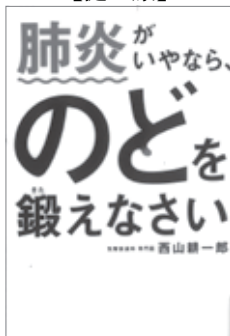
8月19日(土) 13時30分～(事前にお申し込みください)



## 新刊案内



### 【健康】



『肺炎がいやなら、のどを鍛えなさい』

西山 耕一郎:著 飛鳥新社:刊

肺炎は日本人の死亡原因第3位。“誤嚥性肺炎”で命を落とす高齢者が多くなったからだといえます。“誤嚥”とは、飲み込む力の衰えにより誤って飲み込むこと。本書は一日5分で飲み込む力がアップする8つの「のど体操」を紹介。これからは飲み込む力をどれだけキープするかが、寿命を決定づけるカギになるかもしれません。

### 【スポーツ】



『スポーツクライミング教本』

東 秀磯:著 山と溪谷社:刊

2020年東京オリンピック正式種目となったスポーツクライミング。ボルダリングをはじめ、クライミング特有の動き(ムーブ)のすべてを国際ルートセッター歴25年の著者が丁寧に解説。初心者から上級者まで、スポーツクライミングのテクニックの成り立ちやマスター法がわかります。

### 【木工・インテリア】



『かっこいい部屋をつくるためのインテリアDIY』  
 学研プラス 編・刊

100円ショップやホームセンターで揃う身近な材料を使ってすぐにできる、“かっこいい部屋”をつくるためのDIY手法をあらゆる角度から紹介しています。部屋のリメイクから家具作りまで、賃貸や新築の家でも思う存分インテリアDIYを楽しめる原状回復可能なヒントやホームセンターの徹底活用術も掲載。詳細な設計図がついて実践向きの一冊です。



## 農林水産課からのお願い



### ◎漁港利用のマナーと安全対策について

夏も本番になり、漁港へ釣りに出かける方も多いと思います。

漁港は多くの人が使う場所です。マナーや安全に注意し、漁業者や地元住民の迷惑にならないよう、ご協力をお願いします。

#### ■マナーについて

- 弁当の容器や空き缶、余った餌、釣り針など、出したゴミは必ず持ち帰りましょう。  
特に、釣り針やテグスなどは子供の事故やケガの原因になりますので、決して放置しないでください。  
また、オキアミなどの餌を放置すると悪臭の原因となりますので、余った餌は各自で持ち帰るとともに、地面にこぼれた餌は海水で流すなどの始末をお願いします。
- 漁港には漁業者の使う道具が置いてあります。漁網は踏まずに迂回する、漁船の近くでは釣りをしないなど、漁具漁船を傷つけないように気を付けてください。  
水中の見えない場所にも係留用のロープや錨などがあります。仕掛けなどを引っかけてしまった際は、無理に引っ張ったりせず、漁具を優先した対応をお願いします。

#### ■安全対策について

- 可能な限りライフジャケットなどの安全装備を着用するようにしましょう。子供がいる場合は子供用ライフジャケットなどを用意し、特に事故防止に努めてください。
- 天候の変化に注意し、波が高い時や風が強い時は海に近づかないようにしましょう。
- 夏場の釣りでは、帽子を被る、こまめに水分補給をするなど、熱中症や脱水症状の対策を心がけてください。

### ◎農業用ため池・用水路での事故防止について

ため池や農業用水路は水深が急に深くなっており大変危険です。子どもや高齢者だけでなく、大人であっても、誤って転落してしまうと大きな事故につながります。

管理者や町でも安全対策に努めていますが、転落による水難事故を防ぐためにも、皆様1人ひとりが以下の点に注意してください。

- ため池の敷地内に入る事は、関係者以外禁止されています。ため池や用水路で、釣りや水遊びなどは絶対にしない、させないようにしましょう。  
また、ため池や用水路で遊んでいる人を見かけたら、遊ばないよう注意をお願いします。
- 地域の中のどこに、どのようなため池や用水路があるかを把握し、日頃から施設周辺には近づかないよう呼びかけあいましょう。

■問合先 農林水産課 ☎ 73-3127

企業主導型保育園



# 入園児募集中

## 8月1日(火)新規オープン

見学随時受付中

お問い合わせ・お申込み（受付時間／午前9:00～午後5:00）

☎ 0977-72-0505

〒879-1502 日出町藤原5708-3

社会福祉法人  
陽谷福祉会

## 小児科・内科/予防接種・乳幼児健診 てしまこどもの杜クリニック

WEB診療予約



日出町3902-3 ☎ 佐尾交差点を山側へ、ダイレックスそば

予防接種は診療時間内に実施できます

☎ 0977-28-0870 ☎

① 予防接種・健診の予約は  
電話かWEB予約で

- 診察時間  
月・火・水・金 午前9:00～12:00 午後13:00～18:00  
(\*13～14時は、乳児健診)  
木 午前9:00～12:00  
土 午前9:00～12:00 午後13:00～15:00
- 休診日 日曜・祝日  
木曜午後：健診（町・学校）、医師会業務など

※日出町の歳入確保のため、有料で広告スペースを貸し付けています。上記の広告内容を町が推奨・保証するものではありません。

## 募集

### 日出町シルバー人材センター入会希望者説明会

シルバー事業に興味のある方、健康で働く意欲のある方を対象に入会説明会を開催します。毎月第3金曜日開催予定です。

▼日時 8月18日（金）  
10時～11時

▼場所

日出町シルバー人材センター（日出郵便局隣）

▼対象

○町内在住60歳以上の方  
○センターの趣旨に賛同される方

▼問合先 日出町シルバー人材センター  
☎75・9620

### 身体障がい者を対象とした県職員採用試験

募集職種は『一般事務（2名）』『教育事務（1名）』『警察事務（1名）』です。職種は第3志望まで選択可能です（ただし、点字による出題を希望する者は『警察事務』

を志望できません）。

▼受験資格（次のすべてを満たす者）

①身体障害者手帳の交付を受けている者

②介護者なしに職務の遂行が可能な者

③昭和63年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた者

④活字印刷文または点字『一般事務』または『教育事務』に限る）による出題に対応できる者

▼申込の受付期間  
8月28日（月）～9月15日（金）

▼申込方法

郵送、持参、インターネットのいずれかの方法

▼第1次試験日・会場  
10月15日（日）大分県庁舎

▼問合先

県人事委員会事務局  
☎097・506・5212

### 県職員採用試験

募集職種は『児童自立支援専門員』および『保健師』です。

▼申込締切

①児童自立支援専門員

8月18日（金）まで

②保健師

9月1日（金）まで

▼第1次選考日

①児童自立支援専門員  
9月17日（日）

②保健師  
9月24日（日）

※会場はいずれも大分県庁舎  
▼問合先 県人事委員会事務局公務員課任用給与班  
☎097・506・5222

### 県技能職員採用試験

募集職種は『農業技術員』です。

▼申込受付期間

8月21日（月）～9月8日（金）

▼試験日（第1次試験）

10月15日（日）

※会場は、大分県庁舎または自治人材育成センター  
▼問合先 県人事課人事制度班  
☎097・506・2312

### 県産業創造機構正規職員募集

県内産業の発展のため、『ともに未来に挑戦する』職員を求めています。

▼申込受付期間

8月1日（火）～9月14日（木）必着

▼試験日（第1次試験）

10月15日（日）

▼採用予定数 2名

※詳細は機構のHPをご覧ください。

▼問合先 県産業創造機構  
☎097・533・0220

### 県統計グラフコンクール

統計知識の普及と統計の表現技術の向上に役立てるため、県内に住む小学生以上の皆さまから作品を募集します。

▼提出締切

教育事務所へは9月4日（月）まで、県統計調査課へは9月8日（金）まで

▼応募方法

①市町村立小・中学校の児童・生徒は、各学校および市町村教育委員会を通じて教育事務所まで提出

②①以外の学校の生徒・児童・学生は各学校を通じて県統計調査課まで提出

③一般の方は市町村統計調査主管課を通じて県統計調査課まで提出

整形外科・脳神経外科・内科・外科・リハビリテーション科・リウマチ科

**サンライズ酒井病院** 土曜日も 全科通常診療

日曜日検診を実施します。平日忙しい方におすすめです！

10月22日（8月31日締切）

11月19日（9月29日締切）／12月17日（10月31日締切）

●子宮がん検診、乳がん検診、骨粗鬆症検診を行っています。

申込先 日出町役場 健康増進課 長寿健康係／73-3130

脳ドック・人間ドック・企業健診▶月～土曜日

協会けんぽ健診 ご本人とご家族も対象！

お気軽にお問合せを

サンライズ酒井病院／72-2266

コールセンター／72-5770



医療法人

**山下歯科医院**

一般歯科・矯正歯科・小児歯科

☎28-0058 (0977)

日出町3184番地

陽谷駅前 酒井病院よこ

予約受付時間

	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00～12:30	●	●	●	—	●	●	—
14:00～18:00	●	●	●	—	●	—	—
14:00～17:00	—	—	—	—	—	●	—

※日出町の歳入確保のため、有料で広告スペースを貸し付けています。上記の広告内容を町が推奨・保証するものではありません。



▼問合先

県統計調査課統計企画班  
☎ 097・506・2444

合同企業面接会

UIJターナー希望者や新規大卒者などを対象とした合同企業面接会を実施します。

▼開催日 8月14日(月)

▼場所 トキハ会館5階ロース・カトレアの間

▼対象者 UIJターナー希望者、学校卒業後3年以内の離職者、平成30年3月大学など卒業予定者、既卒3年以内の者

▼当日スケジュール

◎就活セミナー 11時～12時

◎受付開始 10時、要予約

◎個別相談会 11時～16時

(受付開始 10時、予約不要)

◎企業面接会 13時～16時

(受付開始 12時、予約不要)

▼問合先

大分県総合雇用推進協会  
☎ 097・532・8486

予約奨学生の募集

平成30年4月に高等学校および高等専門学校・専修

学校高等課程へ進学することを希望している方を対象に予約奨学生を募集します。

▼募集期間 9月中旬まで

(在学する中学校を通じて行います)

▼貸与期間 平成30年4月から在学する学校の正規の標準修業年限の終わる月まで

※貸与額については月額が選択できます(奨学金は卒業後変換しなければなりません)。

※詳しくは中学校の先生または大分県奨学会までお問い合わせください。

▼問合先 大分県奨学会

☎ 097・506・5620

自死遺族のつどい

ご遺族の心のケアを目的として、つどいを開催します。参加希望者はお申し込みください。

▼日時 9月3日(日)

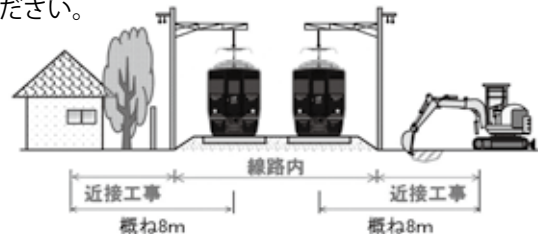
14時～16時(受付 13時30分)

▼場所 大分県こころとからだの相談支援センター(大分市)

『鉄道近接工事』にご注意ください!

鉄道に関する事故は、一歩間違えれば脱線事故や感電事故など、大惨事を引き起こす可能性があります。

建物の建設・解体や、庭木や山林の木の伐採など、線路に近接した作業を行う場合は、JR九州へご相談ください。



※作業内容や環境条件、使用重機によっては8m以上の場合でも近接工事の適用となる場合があります。

■問合先

JR九州大分鉄道事業部 ☎ 097-513-5853

※詳しくはJR九州のホームページをご覧ください。

▼対象 大切な方を自死で失くされたご遺族

▼申込期限 8月28日(月)

▼問合先 大分県こころとからだの相談支援センター

☎ 097・541・6290

がん患者サロン陽だまり

がん患者サロンとは、がんを体験している仲間や、そのご家族の交流の場です。一人で悩まずサロンを覗いてみてください。参加

無料、申込不要。

▼日時 8月18日(金)

▼場所

交流ひろばHiCalli  
▼対象 がん患者さん、ご家族(ご家族だけの参加も可)

▼問合先 がん相談支援センター(別府医療センター)

☎ 67・1111

身体にやさしい整体施術会

おばあちゃんの知恵が伝

法律问题でお悩みではありませんか。

事前にご予約いただければ、夜間・休日のご相談にも対応できます。

下記電話番号まで、お問い合わせください。

永澤・正岡法律事務所

☎ 0977-76-5063

別府市元町19-10 別府ビル305

ゆめタウン別府そば



YANO CLINIC

矢野小児科医院

院長 矢野英二

■診療時間

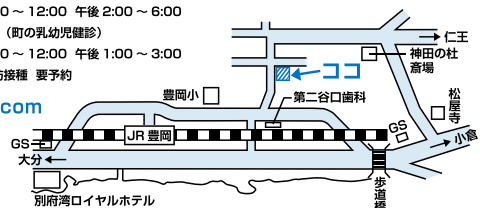
平日 午前9:00～12:00 午後2:00～6:00

木曜日 午後休診(町の乳幼児健診)

土曜日 午前9:00～12:00 午後1:00～3:00

■乳幼児健診・予防接種 要予約

yanoclinic.com



速見郡日出町大字豊岡 6100-251 TEL 0977-72-1011

※日出町の歳入確保のため、有料で広告スペースを貸し付けています。上記の広告内容を町が推奨・保証するものではありません。

# 町民文芸

える、プロによる身体にやさしい整体の施術会です。参加費は無料ですが、予約が必要です。楽な服装でお越しください。

▼日時 8月22日（火）10時～17時

▼場所 深見記念館

▼定員 7名

▼予約・問合先 おばあちゃん知恵袋の会事務局

☎ 72・6004

（俳句）

日出 永松美知子  
病室の窓に広がる青田かな

真那井 渡辺 董  
山門の風と茅の輪をくぐりけり

川崎 塩出千鶴子  
真夜中にさみし雨音梅雨に入る

豊岡 森永 晏司  
梅雨晴間傘をたたんで杖として

豊岡 坪田 京子  
柔桜にあの日の花が透けて見ゆ

豊岡 森永三千代  
紫陽花の顔寄せ合うて笑いおり

大神 柳 恵美子  
露に浮く見なれた街は摩天楼

日出 定平 勝義  
冷奴酒の肴にもう一杯

（短歌）

大神 佐藤 慶子  
二人して先への不安はもの忘れ  
クイズ番組で脳トレ挑戦す

藤原 村口クミコ  
母の忌に戻りし生家弟と  
登りて食べた枇杷の花咲く

藤原 村岡 祥子  
二年ぶり田植えをすればいつもより  
太りし蛙あしもと泳ぐ

日出 杉田美智子  
足を確かめながら行く水辺  
はたるは本々にイルミネーションの光と

藤原 目代みや子  
早起きのわが歩く道人気なく  
山田は一音早苗田広がる

## 相談

### 県交通事故相談（無料）

交通事故の被害者、加害者などを対象に、人身事故や物損事故など交通事故の相談を、電話や面談で応じます。

▼相談日 月曜日～金曜日（祝日を除く）

▼時間 8時30分～12時、13時～17時15分

▼場所 大分県庁別館5階

▼問合先 県交通事故相談所  
☎ 097・506・2166

### 公証人による無料相談会

公証人は、公正証書の作成などの職務を行う国の機関です。次のような悩みをお持ちの方は、お気軽にご相談ください（毎月第1水曜日開設）。予約制です。

○相続争いを防止して、自分の意思どおりに財産を譲りたい（遺言）

○最も信頼できる人を後見人に指定して、老後の財産管理を託したい（任意後見）

○離婚を考えているが、手が子供の養育費等をきちんと支払ってくれるか心配（離婚給付）

※この他にも、債務弁済、示談など様々な契約についてもご相談承ります。

▼日時 8月2日（水）15時30分～17時

▼場所 日出町役場333会議室

▼問合先 大分公証人合同役場

☎ 097・535・0888

## 講座

### ハラスメント対策セミナー

『子育て・介護に配慮して会社を伸ばす』をテーマに、経営者向けの講演をメインに据えたセミナーを実施します（無料、要申込、定員100名）。

▼日時 8月29日（火）14時～16時

▼場所 九州労働金庫大分支店5階会議室

▼講演内容 『働き方改革』と育児・介護

▼講師 西村慶治氏（特定



## 日出児玉病院

TEL 0977-72-2724

### ■訪問診療いたします

病院に通う交通手段に困っている。あるいは体の不自由で通院が難しいなど、お困りの場合はご相談下さい。医師と看護職員がご自宅まで伺いし、計画的に診療いたします。

### ■内視鏡検査のご案内（電話にてお問合せ下さい）

日本人の死因の上位に入る胃がんや、最近多くなった大腸がんを早期に発見するために、がん年齢と言われる40歳以上の方は、1度検査を受けてみませんか。（火曜日は女性医師）

医師名	曜日	備考
児玉 孝仁	毎週金曜日	金曜日以外でも検査可能です。（木曜日は除く）
平下 由香	毎週火曜日	大分大学医学部附属病院 所属



## 日出中央医院

### 診療科目

内科 外科（ペインクリニック）  
胃腸内科 疼痛緩和内科 麻酔科

院長 佐登 宣仁 顧問 大西 昭治

### 入院施設有

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
午前9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	／
午後2:00～5:30	○	○	往診	○	○	4:00	／
夜間5:30～7:00	／	○	／	／	／	／	／

夜間診療・訪問診療有 ☎0977-72-2534

※日出町の歳入確保のため、有料で広告スペースを貸し付けています。上記の広告内容を町が推奨・保証するものではありません。



社会保険労務士)

▼申込締切 8月23日  
(水)まで

▼問合先 県雇用労働政策課  
☎097・506・3353

公共職業訓練受講生募集

再就職するために必要な  
必要な知識と技能を習得す  
るため、6カ月間の訓練を  
実施します。

▼受付期間 8月17日(木)  
～9月26日(火)

▼選考日 10月4日(水)

▼受講期間 平成29年11月  
2日(木)～平成30年4  
月27日(金)

▼説明会 8月22日(火)、  
9月19日(火)

▼申込・問合先  
大分職業能力開発促進セ  
ンター

☎097・529・8615

介護職員初任者研修

介護職員初任者(旧ホー  
ムヘルパー2級)の資格を  
取得する講習です(受講料・  
テキスト料は無料)。

▼対象者 就職を希望する  
55歳以上の方で、公共職

業安定所に求職申込をさ  
れた方

▼募集期間 8月1日(火)  
～9月8日(金) 必着

▼選考日 9月13日(水)

▼実施期間 9月19日(火)  
～11月14日(金)の間  
(24日間)

▼実施場所 豊泉荘(別府市)

▼募集人数 15名(選考あり)

▼申込・問合先  
○大分県シルバー人材セン  
ター連合会

☎097・540・6313  
○日出町シルバー人材セン  
ター

☎75・9620

甲種防火管理新規講習

大分県消防設備安全協会  
が、日本防火・防災協会の  
委託を受け講習会を開催し  
ます。事前申込が必要で  
す。

▼開催日 9月13日(水)・  
14日(木)

▼場所  
杵築市健康福祉センター

▼受付期間 8月9日  
(水)～18日(金)

▼受講料 6500円

▼定員 50名

▼申込書  
○各消防本部(局)、当協  
会の窓口で配布

○日本防火・防災協会およ  
び当協会のホームページ  
からダウンロード

▼申込・問合先  
大分県消防設備安全協会

☎097・537・3125

子育て支援UPプログラム  
『パソコン講座』

年齢・性別を問いませ  
ん。託児(有料)も承りま  
すので、ご希望の場合は申  
込時にお知らせください。  
※パソコン持込可

▼場所 保健福祉センター

▼申込期限 8月25日(金)

▼【ワード・  
エクセル実践講座③】

▼日時 9月1・8・15・22日(金)  
10時～12時

▼受講料 3000円(全4回)

▼【無料IT相談】

▼日時 9月7・21日(木)  
13時～15時

▼申込・問合先  
パワーウェーブ日出

☎75・8637

大分県溪泉寮盆踊り大会開催のお知らせ

- 日時 8月22日(火) 18時30分～20時30分
- 場所 大分県溪泉寮グラウンド(雨天時は体育館にて実施)
- ※藤原小学校前バス停より徒歩2分
- ※車でお越しの方はできるだけ乗り合わせをお願いします
- 踊り 二つ拍子、三つ拍子、新日出音頭
- ※盆踊り終了後、花火大会、お楽しみ抽選会を行います。

■問合先  
大分県溪泉寮 ☎72-2521



消化器科・肛門科・外科・内科  
泌尿器科・血液透析・リハビリテーション科

医療法人  
久寿会



鈴木病院

速見郡日出町3904番6

TEL(代) 0977-73-2131

介護施設すずらん

・介護老人保健施設・グループホーム・デイケア  
・ケアホーム・介護支援センター

速見郡日出町藤原1691番地1

TEL(代) 0977-73-2151

<http://www.suzuki-hp.or.jp>

腎臓内科 循環器科 内科 血液透析



医療法人  
泰晋会

日本循環器学会認定  
循環器専門医

医学博士 院長 幸松晃正

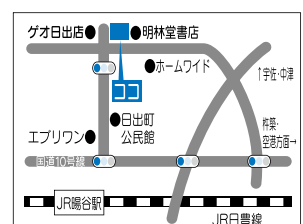
診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00 ～12:30	●	●	●	●	●	●
14:30 ～18:00	●	●	●	休	●	●

休診日:日曜・祝日

速見郡日出町3852番地6ゲオ日出店前

☎(0977) 73-0077

こうまつ 検索



※日出町の歳入確保のため、有料で広告スペースを貸し付けています。上記の広告内容を町が推奨・保証するものではありません。

動きやすく楽な服装でお越しください。体調に不安のある方は主治医にご相談のうえお越しください。参加費無料。申込不要。

▼日時 8月17日(木) 14時～15時30分

▼場所 別府医療センター 2階大会議室

▼対象 患者さん、ご家族 および一般の方

▼問合先 がん相談支援センター(別府医療センター) 67-1111



## 中央公民館ホール イベント情報

8月24日(木) 10時～11時30分  
差別をなくす人権講演会  
(無料、観覧可)

9月3日(日) 11時～  
カラオケ連盟発表会  
(無料、観覧可)



## 二の丸館 イベント情報

8月1日(火)～8月27日(日)  
日出町まちなかギャラリー展  
※二の丸館以外にも、町内の色々な場所  
で作品の展示を行います。  
※P.7に同展示会のお知らせを掲載  
しております。



## 日出町の人のおごき

平成29年7月1日現在の  
住民基本台帳の登録人口

世帯数	12,221	(+10)	+	48
人口	28,559	(+15)	+	35
男	13,681	(+7)	+	13
女	14,878	(+8)	+	22
南端	284	(-2)		
豊岡	7,206	(-16)		
日出	5,900	(+16)		
藤原	3,876	(+5)		
川崎	6,084	(+16)		
大神	5,209	(-4)		
( )内は前月比				
<input type="checkbox"/> 内は平成29年4月1日比				



## その他

### 屋外広告物適正化旬間

9月1日(木)から10日(土)までは屋外広告適正化旬間です。県では、広告物設置に対する意識啓発を図るため、期間中、違反広告物の是正指導や簡易除却を行います。良好な景観の形成と広告物による事故防止のため、広告物の適正な表示にご協力願います。なお、屋外広告に関するご相談は次の窓口までお願いします。

▼問合先 県別府土木事務所 67-0212

## お誕生おめでとう

( )内は保護者名・地区名

中山 陽央(悠耶 是城)  
大塚 茉莉(貴佳 本町)  
石堂 音衣(誠 佐尾)  
濱田 翔大(武志 佐尾)  
大鶴 桐翔(卓也 佐尾)  
池田 結叶(翔平 上仁王)  
藤井 柚希(清人 上仁王)  
信原 陽太(啓太 東仁王)  
片野 喜介(哲弥 東仁王)  
北浦 諒大(順三 南部)  
佐藤 萌衣(剛士 南部)  
清末 心翔(学 平原)  
馬場 英翔(英輔 内野)  
上西 律翔(史恵 内野)  
荷宮 領真(孝之 内野)  
荷宮 早桜(孝之 内野)

## ご冥福をお祈りいたします

( )内は行年・地区名

荒金 正行(84 是城)  
安部 公子(87 影平)  
片山 公彦(90 南浜)  
大塚 ヒサエ(89 中央)  
吉野 壽雄(85 西部)  
大川 貞雄(79 内野)  
八坂 英子(80 日比の浦)  
佐藤 昭(88 軒の井)  
本坂 三六(90 照川)

※6月届出分(敬称略)

## 株式会社 ユービック

- ★請負業務:精密部品の組立検査
- ★就業場所:日出町藤原5272-1  
(日出工場構内請負)
- ★就業時間:8:00～17:30  
:19:30～翌朝5:00(交替勤務夜勤の場合)

# 業務拡張 #  
♪ スタッフ募集 ♪

- ♪ 業務拡張!増産中!地域活性化を目指します。(^^)♪
- ★各種保険完備・厚生年金・社会保険・雇用保険・労災保険
- ★JR陽谷駅より、車で5分(R10号上り、フットサルコート先右折)

★求人専用ダイヤル:0120-800-284

その他何でもお問合せ:0977-76-5588(担当:山下・本多)

## B&A 矯正歯科クリニック

- 子どもや大人の歯並び・かみ合わせの治療専門 -

月・水～土曜日 10:00～19:00 休診日:火曜日・祝日  
日曜日 10:00～17:00

別府市南立石一区2組

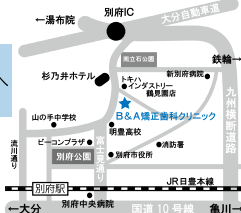
- ★別府ICより杉乃井ホテル方面へ、車で約5分
- ★国道10号より富士見通りを杉乃井ホテル方面へ  
ローソンもみじ坂店となり

歯並び・かみ合わせのご相談は

Tel: 0977-26-3321 まで

(検索)

B&A矯正歯科



※日出町の歳入確保のため、有料で広告スペースを貸し付けています。上記の広告内容を町が推奨・保証するものではありません。



地区の盆踊りに向け練習を重ねる

## “太鼓の達人” 長年にわたり継承者育成

ひと  
輝くひじ人 No.88糸長 <sup>よしはる</sup> 義治さん (59)  
(藤原地区 南部)

太鼓を続けて 30 年の糸長さん。まさに『太鼓の達人』



子どもたちに太鼓を教えている様子

7月の夜、藤原南部区の神ノ木神社から、力強い太鼓の音が聞こえていました。毎年夏になると、地区の子どもや有志の方々がここに集まり、盆踊り太鼓の練習が始まります。最近では、地区の方々だけでなく、鈴木病院の職員らも練習に加わるようになりました。

太鼓を教えているのは、同地区にお住まいの糸長義治さん。糸長さんは、太鼓をはじめて約30年のベテランで、まさに『太鼓の達人』。地域の太鼓集団『葉月太鼓』にて太鼓を叩いていました。

「かつて葉月太鼓は、地元の盆踊りに限らず他地域からも声がかかるほど活発に活動していました。しかし、メンバーたちも仕事の都合などで遠方へ散ってしまい、なかなか集まるのが難しくなりました。近年ではせっかくのお招きも断っているような状況です」と糸長さんは話します。

このままでは地域に太鼓の継承者がいなくなってしまう。太鼓を叩く人がいなければ盆踊りもできなくなってしまう。そう思った糸長さんは、地域の継承者の育成により重きを置くようになりました。

「私が小学2、3年生だった頃、地区の盆踊りで大人たちが太鼓を叩く姿を見て、自分も太鼓を叩きたい、と思ったのが太鼓を始めたきっかけです」

しかし、当時、太鼓といえば大人の男たちの世界。子どもが太鼓を叩くことは許されませんでした。その後、20代半ばの年齢のときに地区の青年会が太鼓を叩いているのを知り、一緒に叩くように。糸長さんは

そこで太鼓の腕を磨き、他の人に教えるほどに上達しました。以後、20年以上にわたり太鼓を教えています。

「自分が子どもの頃に叩きたくても叩けなかったのも、子どもたちにこそ太鼓の楽しさや一番知ってもらいたいですね。教わった子どもたちが大きくなったら、今度は自分の子どもたちに教える。こうして絶やさずにつないでいってほしいです」

現在、練習では、糸長さんのお弟子さんたちが主となって子どもたちに指導を行っています。子どもの頃から糸長さんに太鼓を教わってきたお弟子さんの一人、宇都宮潤也さん（32歳）はこう話していました。

「子どもたちは太鼓を叩き始めると撥をなかなか手放したがりません。太鼓の楽しさに目覚めたのでしょう。師匠も言っていますが、子どもたちには、まずは太鼓を叩く楽しさを体で感じてもらいたいです」

師匠の技は弟子たちへ、そして弟子たちはさらに次の世代を育成する。糸長さんの思いは確かに受け継がれていると感じました。



子どもたちを指導する宇都宮さん（左）

※『日出町の人のうごき』は『暮らしの掲示板』（P.27）に掲載しています。